

トンネルフォトン水60db30cc機能テストプレーボトル（真空タイプ）

標準希釈千倍の利用で1日100cc使ったとしても300日分の（30リットル）分量を作れます：化粧水の場合100ccの300本です。そのために長期保存の知識が必要です

調合製造元：IAS（アクアサイエンス研究所）取水調合＝水産用鮮度液深海1400m海洋深層水調合液（海洋深層水1400m・海洋中層水600m・森の湧き水3種海洋深層水千倍希釈用）を充填商品受け取りましたら速やかにパック（出荷時に75℃15分加熱殺菌処理を食品保存パックごと行っております）のまま冷蔵庫保管してください。

1 成分 水：海水 硬度0.5 pH7.8千倍希釈利用推奨：保管保存は冷蔵庫速やかにご利用

容器：調味料用の真空直噴型スプレーボトル容量30cc1プッシュ0.1ccタイプ

原料扱いです。ご利用時に加熱殺菌（75℃15分）されて利用ください

ご利用方法 ShuzouArakaki 周超音波研究所：URL <http://shuzouarakaki.jp/>

ご利用方法：食品衛生管理の知識のある方が管理して使用の場合以下の方法がご利用いただけます
商品は雑菌の混入繁殖を最大限抑える携帯型として真空スプレーボトルを採用しています

75℃以上の飲料水（塩素除去された水道水で可能）100ccに1プッシュ0.1cc添加にて深層水飲料水ができます。

朝目覚めの水分補給に利用、その他生ジュース、コーヒー、など水分100cc1プッシュ0.1cc添加目安でご利用ください

一日の水分補給時に利用することで日常的に身体の潤い保持に利用できます

製品の潤い浸透を効率よく機能させるお勧めの添加方法は原液をマイクロミストスプレーに入れ替えて（超音波加湿器が最も良い：その場合千倍希釈された深層水ベースが良い＝精製水100ccに原液1プッシュ0.1cc）できる限り霧状に細かく洗顔後やお風呂上りのお肌に平均的に微量散布する。数分程度で浸透力が実感できます：（お肌のもちもち感と指先に吸い付くような柔軟などの感触）

ご利用にあたって：ご自身のライフスタイルに合った良い水の生産及び利用方法を構築してください。

サポートは商標登録第35類 ShuzouArakaki にてお電話または資料送付で対応させていただきます。

お勧め利用 卵焼き・卵1個当たり1プッシュ0.1cc カップ麺、インスタントラーメン・1プッシュ0.1cc 米炊き1合当たり2プッシュ0.2 洗顔後、お風呂上り、化粧前・純水100ccに1プッシュ0.1cc添加で保湿散布水として利用

3 健康ダイエット水・1リットル当たり10プッシュ1cc（塩素除去した水道水75℃に添加後4℃に冷やして水を冷締めしてから飲料用に利用）

4 ガーデニングの場合散水する水1リットルに対して1プッシュし成長促進開花誘導散布水を作り草木にミストスプレーで1㎡あたり1cc散布/30日間隔：栽培増生産も同じ

5 フィッシング（海水魚）：真水1リットルに1プッシュし集魚水を作りポイントに散布または餌に噴霧する。釣れた魚を持ち帰るとき、鰓とはらわた除去洗浄を行い綺麗に血のりを落としティッシュなどに溶けない素材に作った集魚水を散布し魚をその素材でくるみビニールパックしドライの状態クーラーボックスの氷水に入れて保管して鮮度維持延長を行えます

6 アウトドアで日焼けや熱傷のアクシデントの場合時のケアとして純水1リットルに10プッ

シュ1 c cを添加して75℃15分殺菌して冷蔵庫保管していた（クーラーボックス保冷）お肌専用潤い散布水を火照った部分に素早く散布し応急冷却処置用に利用可能です。冷やす処置と潤い洗浄をたっぷり行うことで細胞の損傷を抑えることに貢献できます。もともと高級化粧水として一般に利用されていますのでそれらの機能も発揮されると考えられますので日常的なテストで応急水の作り方をマスターしてください

その他機能水の作り方例

塩素除去された75℃の水道水1リットルにトンネルフォトン水60db1c cを



スプレーボトル10滴添加して、十分に拡販し密封容器（空のペットボトルでよい）に充填し冷蔵庫で保管して利用ください。潤い水ベースの出来上がり。

1 通常の使用は潤い水ベースだけで朝の洗顔時に洗顔水としてたっぷりお使いください。その後適時お化粧品前や皮膚の乾燥および日焼けや火傷などの皮膚への潤いや冷却として利用、その場合の温度は15℃が最適とされています。

2 食材品質管理用（殺菌処理して水産用鮮度液として利用する）

原液を75℃熱消毒することで飲料水や調理用添加用に利用できます。

耐熱容器に充填し、お鍋にお湯を張り75℃の温度で15分加熱して原液を殺菌してくださいその原液を冷水で冷やす又は冷蔵庫に数時間保管して安定する温度4℃にて出来上がりです利用方法はトンネルフォトン水60db（水産用鮮度液）製品と同じ利用方法で飲料水作りから生鮮食材維持管理など、身体内部の潤い用に利用できます）1c c添加して利用ください。角氷を2から5個ほど入れて冷水から炊くとさらにおいしいごはんが炊けます。卵焼きは1個に対して原液0.2c c添加：麺湯では1リットルに対して原液0.5c c程度添加：刺身や野菜の保存の場合深層水ベースを霧吹きで表面を軽微に潤す程度噴霧して保存用に利用できます（生理食塩水に千倍希釈目安で万能細胞潤い水および洗浄水もできます注意：生理食塩水は雑菌繁殖が起きやすいので保存は冷蔵庫）

3 介護健康ダイエット管理利用

風邪や脱水状態など体調がすぐれない場合には食事前やお薬接種前に深層水ベース100c c程度で口腔から胃の粘膜を潤してください深層水ベース100c c飲用

：乾いた細胞（皮膚や粘膜）は最初に触れる水を吸収します。目覚め時や洗顔後食事前、お風呂上りや熱い場所や寒い場所での最初の潤いに利用ください。すべての生命体に有効な最初の良い水処理で細胞を健全化させます。

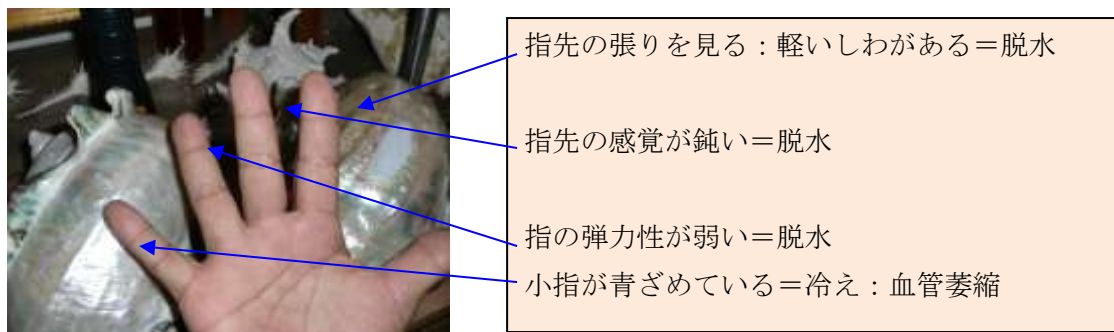
健全化された細胞は良い水を貯え、細胞内の不純物や浪費物を洗い流し排泄します。役割を終えた良い水は人体の機能で再吸収されリサイクルされます。

悪い水を摂取した場合や脱水状態の細胞はアポトーシス（細胞死）に至る場合がおおいです。太っている人や極度に痩せている人は保水できる細胞数が少ないので良い水を多め

に且つこまめに摂取する必要があります。夏場や冬の熱い又は寒い時（クーラーや暖房）も脱水を起こします

特に冷たい水は細胞から水分が漏出することが多いので洗い物は暖かい水で洗う習慣をつける。冷たい雨に打たれたら暖かい水（白湯など）を飲んで身体を潤いしてください

簡単な脱水状態の見極め方法



虫刺されや傷のケアの場合、消毒後滅菌原液を噴霧して障害のある細胞を潤してください

インフルエンザや風邪、花粉症などの流行時はマスクに深層水ベースを0.2cc程度噴霧しマスクを常時着用して感染症から守ってください（インフルエンザウィルスは湿度の十分な体温で弱ります。しかし高温でも乾燥している場合は不活化しません）

日焼けや調理時の火傷などのケアに冷やした深層水ベース（15℃程度）を霧吹きで噴霧して利用ください。生き残った細胞が水を得て死にかけた細胞を蘇らすことに貢献しますよみがえった細胞はその次の細胞を蘇らせるというサイクルが加速的に効率よくります効率アップには多くの良い水の提供が必要です。適量を持続的に行いお肌のほてりが収まる又は病院へ行くまでの自己ケアとして活用ください：初期処理が最も大切でそれにより障害を食い止め美貌を取り戻すことが可能です

4 潤いミスト作り

水道水または純水で白湯を作ります→白湯1リットルに対して原液1cc10回プッシュして添加されてください→販売されている飲料水用ボトルに充填して冷蔵庫で保管熟成（3.9℃が最適温度）を行います。

利用方法は通常の化粧水と同じ使い方ですが一切の添加物は添加配合しない方法でお使いください。（高級化粧水などのようにグリセリンを配合することはお勧めしません、ナチュラル利用が最もお肌の健康に良い治験を得ています。乾燥が気になる場合はご自身の得意なケア方法を追加ください）

冬の乾燥肌対策の場合冷えた環境冷えた環境での冷えた状態の身体に直接利用はお勧めしません、治験データでは環境温度20度程度以上または身体が抹消まで温まった状態（指の爪の色が薄ピンクなどに血流が正常になっている場合に細かいミストをこまめに10秒間隔ぐらいで数回噴霧してお肌を潤してください。その後保湿クリームなどで保護すると効果的です。

5 ガーデニングや家庭菜園利用



醤油のたれ容器（金魚の形の一般的なものが良い）に充填しキャップは解放で木につりさげておくまたは水撒きの時10000倍に希釈した水を2か月毎に散布水として組み入れる。

6 その他

日常的なケア一用として潤い水ベースをたっぷり使用してください。標準希釈千倍の利用で1日100cc使ったとしても300日分の（30リットル）分量を作れます

潤い水として：深層水ベースを利用（高級化粧水は深層水ベースにグリセリンが添加されています）、アトピー用潤い水として：深層水ベースだけでお肌を潤してください、環境改善やガーデニング：深層水ベースをさらに10倍から1000倍に希釈されて利用ください、養殖栽培増生産や海藻繁殖および珊瑚活性：深層水ベースをさらに10倍から1000倍に希釈されて利用ください、スポーツ施設のリラクゼーション浴10000倍希釈、生鮮魚介類長期生鮮保存や長距離輸送：1000倍希釈、生ジュース生鮮食材の鮮度維持管理：深層水ベース添加、調理利用は重量1kgに対して0.1ccから1cc目安で添加
ボトルの再利用：推奨

	ボトルの再利用 上に上がった底面板を棒で押し下げて再利用します 殺菌の必要がありますので、75℃以上80℃未満のお湯で15分加熱殺菌し再利用ください 耐熱温度は140℃です。140℃以上の加熱は容器の変形により再利用できないことがあります
--	---